



その他  
サービス

# 株式会社 鹿児島放送

アジアに一番近いテレビ局を自任しながら、映像を通じて鹿児島の情報を発信。2017年にインフライトコンテンツの輸出、自治体と一体となって地域製品の輸出、2018年よりインバウンドの拡大にも取り組む

展開国・地域 2017年 香港  
2019年 タイ

企業情報 所在地: 鹿児島県鹿児島市 従業員数: 94名  
設立: 1982年10月 URL: <http://www.kkb.co.jp/>

事業内容 テレビ番組企画制作放送、コンテンツ制作・販売



- 1 インフライトコンテンツ「自然遺産登録を目指す島 奄美 ～森と海と人の物語～」
- 2 香港フィルムアート2017ジャパンブース
- 3 南鹿児島料理教室in香港。料理教室のモニターで指宿市、枕崎市、南さつま市、南九州市、南大隅町の特産品(食材)を紹介
- 4 インフライトコンテンツ「Spirits of Spirit～Satsuma Whisky に挑む男たち～」



## 鹿児島県を海外へ発信したい

KKB鹿児島放送は県内で3番目に開局した地元のネタを地元で放送するローカル局です。2016年3月に「鹿児島から海外に。鹿児島の魅力を発信する」をモットーにコンテンツ事業部が新設されました。人口減少や視聴者数の減少など鹿児島県を取り巻く環境も考え、海外へ発信をしたい自治体や県内企業と一緒に、コンテンツを海外に売っていくことを目指すことになりました。北海道では、HTB北海道テレビ放送の海外向け情報発信番組「LOVE HOKKAIDO」がキッカケとなって、タイとの直行便が誘致され、インバウンドの増加につながった事例も参考にしながら、KKBで制作した番組を海外に売ろう、そのために国際見本市に出展しようということになりました。しかし、今までそういうことをやったことがなく、総務省の海外支援事業担当者やジェットロと相談しながら試行錯誤をしました。2017年3月にアジア最大そして世界3大映像マーケットである香港フィルムアート2017への初参加を果たしました。

## 展示会の活用する方法もアドバイス

香港フィルムアート2017ではジェットロとUNI JAPANが提供するジャパンブースに出展し、KKBが制作したドキュメンタリー「自然遺産登録を目指す島 奄美 ～森と海と人の物語～」や「Spirits of Spirit～Satsuma Whisky に挑む男たち～」などをインフライトコンテンツとして航空会社などに売り込みました。「新輸出大国コンソーシアム」の専門家には、展示会期間中にアプローチすべきエージェントやネットワークづくりにつながるイベントへの参加など、いかに効率的かつ予算を掛けずにプロモーションできるかのアドバイスを受けたほか、英文契約書の内容や相手企業の信用度の確認方法なども相談しました。海外の展示会は香港フィルムアート2018とシンガポールATF2018にも参加しました。キャセイパシフィック航空やカンタス航空、ユナイテッド航空、香港航空などのエージェントと成約し、KKBのドキュメンタリー番組が放映され、鹿児島県のプロモーションにつながっています。自治体との取り組みでは2017年11月実施の「南鹿児島料理教室in香港」がまず挙げられます。

## アジアに一番近いテレビ局として挑戦していきたい

指宿市、枕崎市、南さつま市、南九州市および南大隅町の4市1町からなる「県南部広域観光物流実行委員会」に対して、KKBからは5つの市町の食材を一品ずつ出して「鹿児島」をキーワードに香港で料理教室の開催を提案しました。さらに5品の食材を5分で紹介する英語と中国語の字幕付きハイビジョン映像を制作して、料理教室の間中に流すことも企画に盛り込みました。1カ月間実施した「南鹿児島料理教室in香港」には延べ1,470名が参加し、香港のスーパーで県産品の購買が拡大したのみならず、2018年1月の「香港からの食の体験ツアー」へとインバウンドまでつながられた好例として、全国の自治体から高い評価をいただいています。2019年1月にタイの有名ブロガーを招待したFAMツアーなど新たな試みも行っています。この3年間の経験を踏まえ、地元地域と一体となった取り組みが重要であることを改めて感じています。アジアに一番近いテレビ局を自任して、引き続き挑戦していきたいです。



鹿児島から海外に。  
鹿児島の魅力を発信する

報道情報センター長  
原之園 幸太郎 氏



ジェットロ鹿児島からの  
ポイント

鹿児島放送は、特産品、観光資源といった地域情報を映像コンテンツにして海外の航空会社や現地メディアへの売り込みに挑戦し、成功されました。さらに広域自治体と連携し、鹿児島の食材の魅力発掘や県内企業の国際化にも貢献しました。ジェットロ鹿児島は、専門家による相談対応のみならず海外展開ビジネスセミナーで講演の場を設けるなど、県内企業との接点やネットワーク作りも支援しました。今後はさらなるビジネスモデルの確立を図り、グローバル時代の地方創生に寄与して欲しいと期待しています。